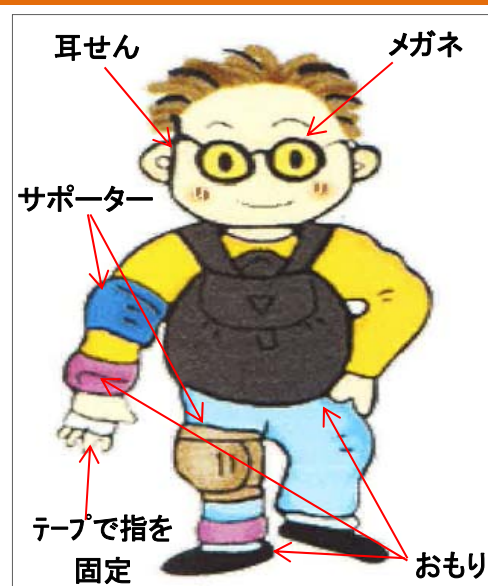


小学生がバリアフリーとアーチ橋づくり体験に来られました。 (平成26年7月)

松戸市内の小学生の皆さんが総合的な学習「福祉」の一環でバリアフリー体験（高齢者擬似体験、車椅子と白杖）とアーチ橋づくり体験をされました。

- 1 体験月日 : 平成26年 7月
- 2 場 所 : 関東地方整備局 関東技術事務所 建設技術展示館
- 3 体 験 者 : 松戸市内の小学生

【高齢者擬似体験】



80才のお年寄りの動作を再現する用具

白内障めがねで色の見え方を体験



補助をされながら段差を体験

【レンガと砂を使ったアーチ橋づくり体験】



アーチについて写真・模型を使った説明



レンガと砂を使って
アーチ橋を作っている状況



完成したアーチ橋を渡ってみる

小学生の体験感想：(体験シート記載内容)

【高齢者疑似体験】

・お年寄りと話すには何に気をつけて話せばよいと思いますか？

- ①聞こえやすい大きな声ではっきりと話す。
- ②頭の向いている方に立って話す。
- ③身振り手振りをしてあげる。

・お年寄りになった感想(この体験で思ったこと)

- ①お年よりや体の不自由な人って、こんなに大変なんだなと思った。
- ②お年寄りや体の不自由な人の気持ちを考えられるようになりたいと思った。

【車椅子体験】

・足が不自由な人が乗る車椅子に乗ってみた感想(この体験で思ったこと)

- ①車イスを押すときは段差のところは、2倍気をつけないと乗っている人は安心して乗れないと思った。
- ②「たかが2cmの段差なんて」とかたんにこえられると思って、自力で車イスを動かしたけど、むずかしく大変だった。

【白杖体験】

・目の不自由な人が使う白杖を使って歩いてみた感想(この体験で思ったこと)

- ①白杖で自力で進むと、こわかったけど「前に何かあるよ」と言ってくれると安心して行動ができた。
- ②目が見えないとこうゆうふうになるんだなと思った。こうゆうふうなひとの気持ちがわかった。

【レンガと砂を使ったアーチ橋体験】

・アーチとはどんな形をしたものだと思いますか？

- ①にじみみたいな形をしたはし。
- ②丸いサッカーボールの半分の形。

・このアーチは接着剤を使っていないのになぜ、くっついていると思いますか？

- ①レンガと砂のはじっこから中にぐっとおされているからはなしてもたえられると思った。
- ②少しぬれている砂が接着剤のかわり。

【この体験で感じたこと、思ったことは、何ですか】

- ・目の不自由な人や車イスの人がこうやって生活をしているなんて思わなかった。
- ・アーチ橋に乗ってもこわれないことにびっくりしました。